

紆余曲折を経て 新生「矢吹町」の 誕生までの日々

行 政組織運営を合理的、能率的にする目的で、昭和二十八年に町村合併促進法が施行、同年十月、矢吹町でも合併促進協議会が設置されました。

昭和二十九年三月、地方自治確立推進審議会より矢吹町・中畑村・三神村・信夫村・大屋村の一町四ヵ村を合併する計画が出されました。

各町村の集落ごとに懇談会を開いた矢吹町や、中畑村、三神村では合併へ向けての活動が活発に行われますが、このうち三神村では他村との地縁的つながりもあり難航しました。住民投



合併祝賀会(旧矢吹中学校講堂)

The History of Yabuki Town



姉妹都市三鷹市の子供たちとの交流



東京オリンピック聖火リレー



夏の成人式(昭和48年)

- ▼昭和三十年
- ◆三月◇中畑村・三神村・矢吹町・広戸村の一部が合併して矢吹町となる◆八月◇矢吹町商工会発足◆十月◇国勢調査、人口15,920人◆十一月◇県立矢吹病院開設される
- ▼昭和三十一年
- ◆三月◇矢吹・中畑・三神の三農業共済組合が合併して矢吹農業共済組合となる◆十二月◇白河信用金庫矢吹支店新築落成
- ▼昭和三十三年
- ◆四月◇矢吹が原開拓農業協同組合設立する
- ▼昭和三十四年
- ◆十二月◇消防自動車2区に配置される
- ▼昭和三十五年
- ◆三月◇白河との電話直通となる◆八月◇第1回盆踊り大会開催
- ▼昭和三十六年
- ◆一月◇中畑農業協同組合事務所落成◆十月◇国勢調査、人口16,199人
- ▼昭和三十七年
- ◆三月◇石川街道踏切遮断機設置◆矢吹町農協事務所落成◆四月◇矢吹町は広域農業振興事業モデル地区の指定を受ける◆五月◇狐石地区に町営と場落成◆十月◇矢吹町民体育館落成式◆十一月◇福島県矢吹更生寮開設
- ▼昭和三十八年
- ◆六月◇矢吹町1区消防車を水槽付消防車に改造、消防団員定数を360人とする◆七月◇農業委員の定数を22名とする◆十月◇矢吹原開墾事業完工式
- ▼昭和三十九年
- ◆三月◇町議会議員定数を22名とする◆七月◇三鷹市と姉妹都市締結◆十月◇国営開拓事業所閉所